

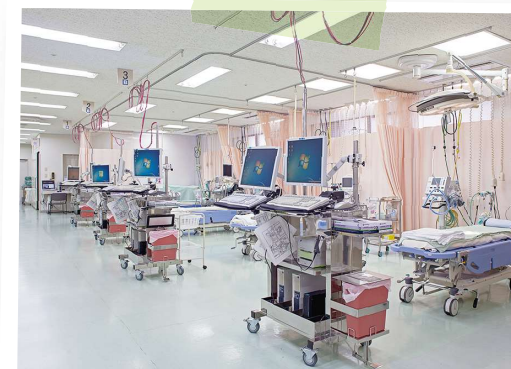
救急医療体制をさらに充実・強化！

救急救急センターの役割と現状を知ろう

当院は1981年(昭和56年)から、栃木県救命救急センターを運営受託しています。宇都宮市を中心とした広範な地域の3次救急医療を担い、24時間365日体制で、心筋梗塞や脳梗塞、頭部外傷、多発外傷など緊急な処置が必要な患者さんを受け入れています。

今回は、そんな宇都宮地域の救急医療の拠点である救命救急センターについてご紹介します。

写真で見る救命救急センター



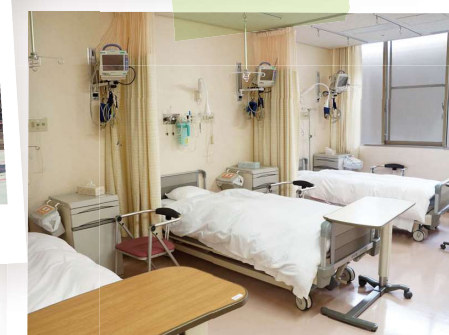
重症処置室



救急ヘリ



救急車



経過観察室



救急車台数

年 6,346 台

1日 約 17 台



救急患者数

年 15,212 人

1日 約 42 人



救急での入院者数

年 4,789 人

救急患者の 31.5%

数字で見る救命救急センター

*平成30年度実績

地域の救急医療体制と当院の役割

救急医療体制は「重症度」に応じて3段階で構成されています。当院は、最も重症で緊急度の高い「3次救急」の対象病院であるとともに、「2次救急」の輪番(当番)病院としての役割を担っています。なお、比較的症状の軽い方は「1次救急」にあたる夜間休日救急診療所への受診をお願いいたします(下記 Check! 参照)。



Check!

夜間休日救急診療所の問い合わせ先を確認しておきましょう

軽い風邪などの病気の方は、宇都宮市夜間休日救急診療所への受診をお願いいたします。



栃木県救命救急センターより南へ200m

診療時間

平日・休日
夜間

午後 7:30 ~ 翌朝 7:00

※歯科は午前0:00まで

休日
昼間

午前 9:00 ~ 午後 5:00

【診療科目】 内科・小児科・歯科

☎ 028-625-2211